

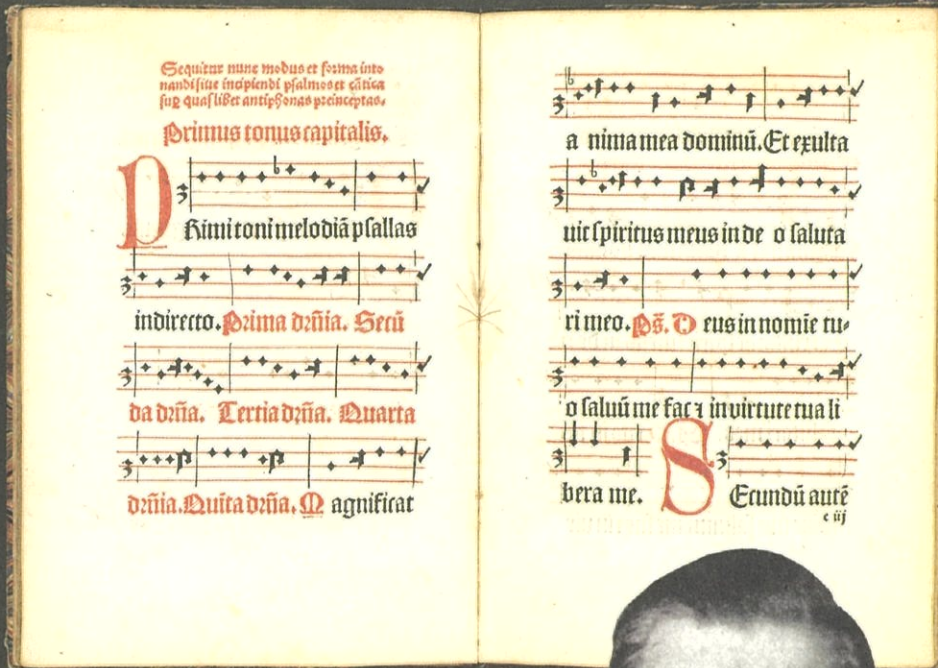
南葵音楽文庫

平成29年

Nanki Music Library

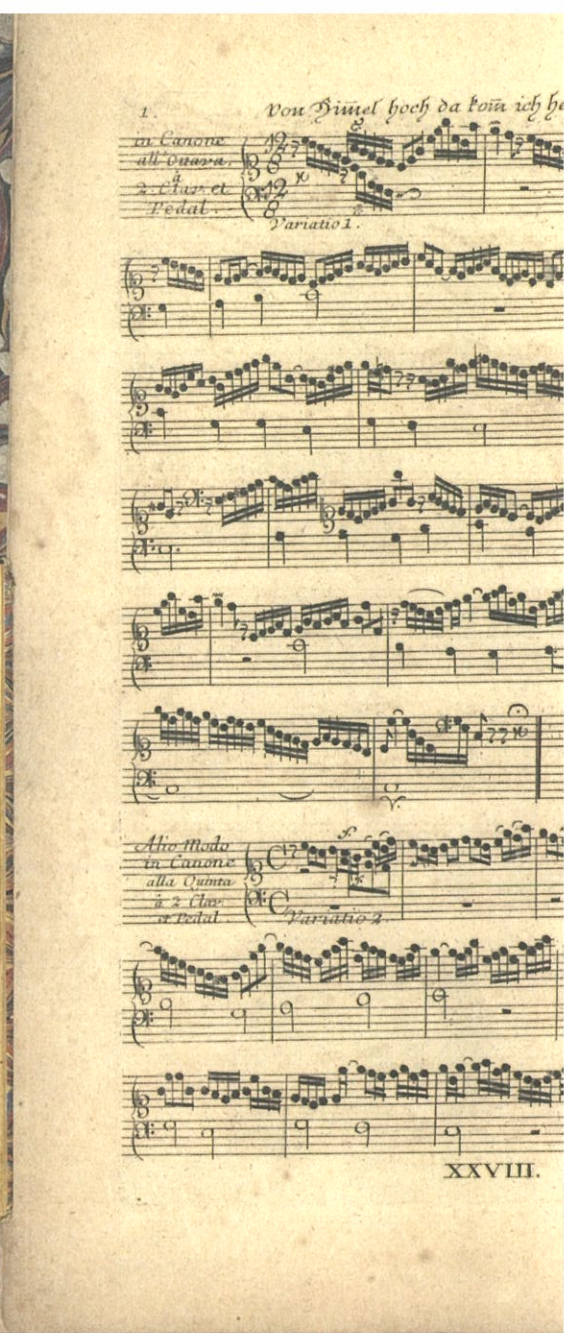
12月3日(日)~公開

公益財団法人読売日本交響楽団が所蔵する南葵音楽文庫のすべてを、和歌山県は寄託の形で受け入れ、整理終了分から順次公開するとともに関連した行事を開催いたします。

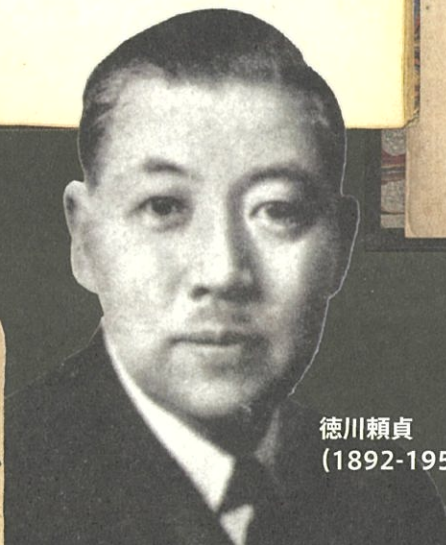


▲使徒書簡および福音書の朗唱法 (1500年頃)
インキュナブラとよばれる最初期の活版印刷のひとつ

▼ベートーヴェン自筆の楽譜 (民謡の編曲)
和歌山県立博物館◎企画展「南葵音楽文庫
音楽の殿様・頼貞の楽譜コレクション」で展示予定



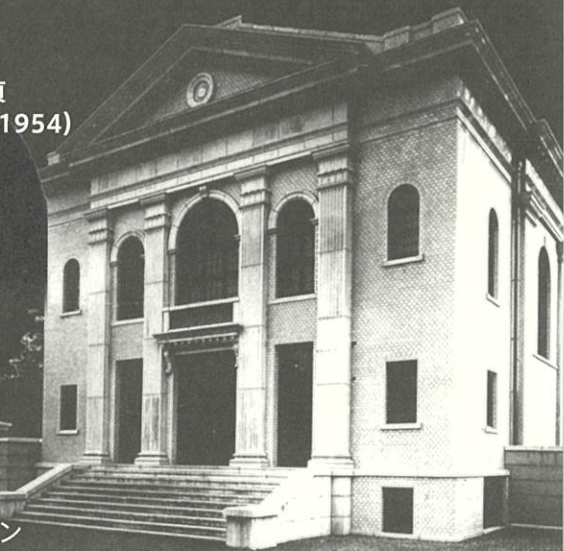
▲バッハ オルガン用変奏曲《高きみ空より》
初版 (1747頃) 世界に10数点しか残されていない



徳川頼貞
(1892-1954)

紀州徳川家第16代当主だった徳川頼貞が東京麻布に建てたわが国初の音楽専用ホール「南葵楽堂」。そのなかに併設された音楽図書館が「南葵音楽文庫」の起源です。

莫大な私財を投じたコレクションは、ベートーヴェンやリストなど大作曲家の自筆楽譜、貴重な初版本、特装本等を含み、戦後の追加購入分を含めると全体では2万点にのぼります。



南葵楽堂 (1918年落成)



和歌山県
Wakayama Prefecture



シューベルト
ゲーテの詩によるバラード《魔王》作品1 初版(1821)トピラ



松山芳野里《5つの日本的な歌曲》
(パリ、1922) から《江戸の歌》
挿画もパリ在住だった松山による。



▲NHK放送オペラ Yoshinori Matsuyama
「カルメン」(1932.6.19)出演者 (1891-1974)



南葵文庫



南葵文庫

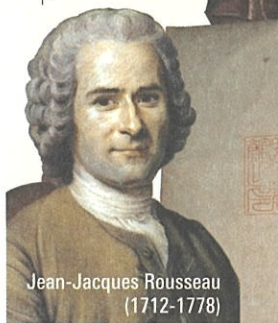
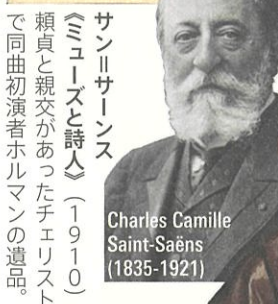
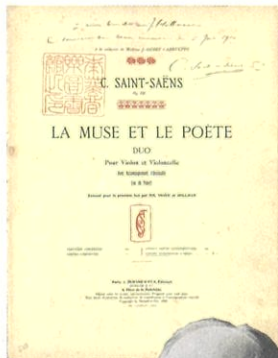


南葵楽堂



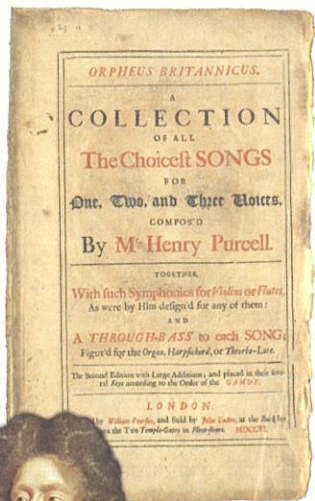
南葵音楽図書館

初公開 南葵音楽文庫ギャラリー



《音楽事典》

思想家ルソーが独りで著した。18世紀に出た4種の刊本を所蔵。



下記の企画展では
パーセル唯一の歌劇
《ディドとエネアス》資料
中もっとも重要とされる
筆写楽譜が展示されます。

Henry Purcell
(1659-1695)



《日本の歌》特装版(1908)
大指揮者ワインガルトナーが
徳川家に寄贈した自作のピアノ伴奏
歌曲集。署名入り。
歌詞は和歌の独訳と英訳。



Felix von Weingartner
(1863-1942)

和歌山県立図書館 南葵音楽文庫閲覧室

12月3日(日)から開室

コレクションの一部は南葵音楽文庫閲覧室に開架で公開。「ニューグローヴ世界音楽大事典」(全20巻)や南葵音楽文庫の目録類を設置。閲覧室入り口の展示ケースでは関連資料を紹介します。12月3日のプレオープンに際し、記念演奏会、講演会を開催します(演奏:澤和樹ほか)。

南葵ミニレクチャー

12月9日(土)から毎週土曜11時

南葵音楽文庫の資料や歴史にまつわる30分程度の音楽サロン。会場は上記閲覧室。所蔵する貴重な本や珍しい楽譜の紹介もあります。ほかに定期講座を準備中。

※以上のお問い合わせは…

和歌山県立図書館 ©073-436-9500(代)
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

世界的価値のある音楽の専門書、楽譜等を、整理が終わった部分から順次公開します。県の音楽文化の振興や国内外の音楽研究に寄与するだけでなく、紀州徳川家にゆかりのある音楽資料の殿堂という新たな文化拠点形成をめざします。資料の公開とともに、レクチャーや定期講座をつうじて、このコレクションがもつ魅力をわかりやすく紹介します。

企画展「南葵音楽文庫 音楽の殿様・頼貞の楽譜コレクション」

12月3日(日)から1月21日(日)まで

会場:和歌山県立博物館 ベートーヴェンの自筆など最も貴重な資料約100点を展示。会期中に会場ミュージアム・トークをおこないます。

※お問い合わせは…

和歌山県立博物館 ©073-436-8670(代)
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14

南葵音楽文庫寄託記念 読売日本交響楽団 和歌山特別公演

12月6日(水)午後7時開演

指揮:川瀬賢太郎 ピアノ:仲道郁代

会場:和歌山県民文化会館

英国留学時代の師ネイラーが徳川頼貞に捧げた序曲《徳川頼貞》が97年ぶりに演奏される予定です。

※お問い合わせは…

和歌山県民文化会館 ©073-436-1331
〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 和歌山県庁正門前